

# 岩木川ダム 統管だより

054号  
2021年  
10月28日

## Happy birthday!

10月19日  
浅瀬石川ダム  
33歳!





# 弘前市「樋の口浄水場」の見学と “津軽ダム”による浄水処理への効果について



弘前市樋の口浄水場の関係者から、『津軽ダム完成後、浄水場へ取水する夏場の水温や年間を通して濁りが低くなっているため薬品量が減った』と伺ったため、改めて弘前市樋の口町にある浄水場を見学し、ダム完成後の取水口水温と濁度の変化やその効果について取材させていただきました。(「弘前市の水道施設」の概要については、こちらをご覧ください。

→弘前市ホームページ(<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/kurashi/suidou/annai/jousuido-sisetu.html>)

施設見学では市の担当者の方から、岩木川から取水した原水に薬品を投入するタイミングや、飲み水として使用出来るまでの浄水処理の工程を場内順路を追ってご説明いただきました。

また、連続監視装置の計測データ等を基に、取水口水温の変化等についてご説明いただきました。その結果、津軽ダム完成後は完成前より、濁度及び夏場の水温が低い水を取り込み浄水処理していることや、浄水処理に必要な薬品使用量は取水量10,000立法メートル当り10～40%程度減少、金額ベースだと年間1,000万円程度減少していることが確認されました。詳しい資料は当事務所ホームページ(<http://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>)のトピックスをご覧ください。

市の担当者の方は、「水は使う分だけつくる」と表現されていましたが、「工程毎にチェックをしながら手間をかけて丁寧に水をつくり上げている」印象です。毎日私たちがなにげなく使っている水道の水、一度見学をすると、出しっぱなしなど無駄には出来なくなります。



▲今回ご案内くださった弘前市上下水道部  
上水道施設課の藤田主幹係長さんと佐々  
木係長さん



▲弘前市の岩木菫橋上流のゴム引布製起伏堰。  
取水口はこの直上流右岸にあります



▲岩木川から取水した水は最初に沈砂池へ。  
濁っていて汚れが目立つ状態



▲沈砂池から着水井(ちゃくすいせい) (※)  
へ原水を送るポンプ群。※水質を調べ水の濁りを固める凝集剤 (PAC)を入れるポイントが着水井



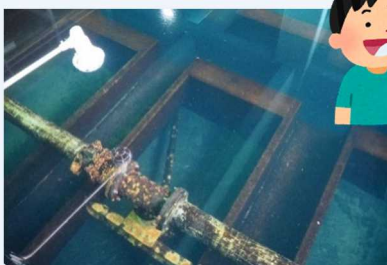
▲着水井を過ぎて、薬品沈殿池へ。小さい  
ゴミや濁りはPACに凝集され固まり下に沈  
み、水は徐々に澄んできれいになります



▲さらに水を消毒する次亜塩素酸が投入され  
急速ろ過池へ。ここが最終工程で砂や砂利の層でろ過しきれいにします



▲急速ろ過池の模型もありました



▲ろ過し終え、安全できれいな飲み水の出来  
上がり！これら一連の工程に6時間から8時  
間かかるそうです



▲凝集剤 (PAC) の貯蔵タンクの様子





# 現場レポート第13弾

## ～津軽ダム・船上巡視に同行～



- 日時：令和3年10月6日（水）
- 天気：晴れ

今回のレポートは、管理課 期間業務職員の矢澤です☆  
入職3ヵ月目での初レポート！



十和田湖にも負けにくい風景撮れました☆



出発しまーす！  
ゆっくり動き始めたと思ったら、  
マスクが飛びそうなくらいの速度に！



あれ?!  
写真を見返したら、魚釣りに行くみたい(笑)

津軽白神湖、水陸両用バスが入水する通路よりダム堤体の真下、さらに唯一の横断橋である美山橋の下を少し過ぎたところまでぐるりと一周、巡視船『つがる』に乗り船上巡視の同行させて頂きました。

キラキラした湖面を進み、真下から見上げたダム堤体は、まさに漫画・進撃の巨人の参考にされた?!とってしまうほどのコンクリート壁が目の前に現れすごい迫力でした!!! その迫力を写真に収めようしましたが、写るのは一面グレーの壁…大きな建造物を撮るのは中々難しいです(悲)

次に、美山橋の下を潜ったところにある1号、2号水質保全施設まで向かいました。今回は、1号水質保全施設は水中に隠れていましたが、2号水質保全施設は見る事が出来ました。

水質保全設備があることにより、水位低下時の水の濁りを少なくする目的があるそうです。確かに、水の色が2色にくっきりと分かれている箇所があり、その下に1号水質保全施設があると教えていただきました。

また、2号水質保全施設の上から滝のカーテンの様子が流れ出ており、その様子を美山湖パークからも見る事が出来るそうです。紅葉が見頃になったら行ってみようと思いましたが♪晴れた午後がチャンス?!なんて思ったり…

天端の死角になったり水中にあったりして普段見ることが出来ない設備を、今回の船上巡視の同行で少し見る事ができ、貴重な経験が出来ました。まだまだ知らない設備が沢山あるので、機会があったらまた同行させて頂きたいと思いました。



風景を見ている訳ではありません!!  
この後、水中にある1号水質保全施設に船底がぶつからないか船の一番前でチェックをして下さいました。少しの揺れで、見ていただけでハラハラ…



周りが紅葉してきたら、綺麗だと思いませんか?!  
美山湖パークからみると違った見え方をするかもしれません…  
コンクリートの壁と木々と水、ダム天端からとは違った魅力?!

# 津軽塗研ぎ出し体験

つがるぬりとぎだしいけん

つがるでんしょうこうげいかん

◎津軽塗伝承工芸館

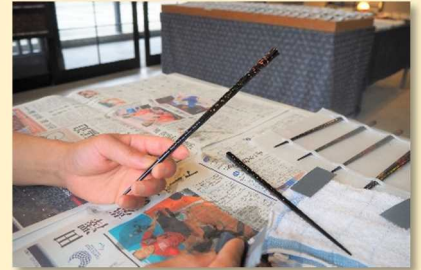
先日、浅瀬石川ダム下流にある【津軽伝承工芸館】で津軽塗の研ぎ出し体験をしてきました！今回は箸の研ぎ出しを体験しましたが、他にもペンダント・りんごコースターが赤・黒の2色から選択可能です。

工房に到着すると、テーブルには1色に塗られたお箸、粗さの異なる紙やすりが3種、そして洗面器に入った水が用意されています。早速、体験開始！お水をつけながら、やすりで擦っていくと徐々に模様が見え始めました。どのくらいがベストなのか恐る恐るでしたが、都度職人さんがチェックしてくれるので安心して作業を進めることができます。また津軽伝承工芸館では、体験用の津軽塗には手が荒れやすい漆を使用せず、カシューという塗料を使用しているので多くの方が体験しやすいメニューとなっています。作ったお箸は、当日持ち帰りで約1週間後から使用可能（食洗器不可）だそうです。

地元に住みながらも、伝統工芸の技法などには触れる機会は少ないものですね。皆様も、一度『津軽塗の研ぎ出し体験』をしてみませんか？詳しくは【津軽伝承工芸館】まで。

お申込み・問い合わせはこちら

津軽伝承工芸館 〒036-0412 青森県黒石市袋富山65-1 ☎0172-59-5300 📠0172-59-5304



▲唐塗(からぬり)という模様が出てきました♪



▲完成品、売物とは違う模様の出方が味です

## ダムレシピ ~ダムケーキ~

市販品でパパッと楽しく作っちゃおう！



材料 (2台分)

- スポンジケーキ5号・・・1台
- 生クリーム・・・・・・・・200cc
- グラニュー糖・・・・・・・・15g
- 黄桃缶・・・・・・・・1/4缶
- 青色ゼリー・・・・・・・・1個
- りんご・・・・・・・・1/8個
- チョコレート・・・・・・・・1/2枚
- ホワイトチョコ・・・・1.5枚
- チョコレート菓子・・・数個
- アラザン・・・・・・・・少量
- お好みのフルーツ・・・適量

①材料を切ります。スポンジを斜め半分、桃は7割位の厚さにカット！



②生クリームにグラニュー糖15gをいれて7分立てにホイップしたら、スポンジの半分にのせ、その上にお好みのフルーツをのせます。



③平らになるようにホイップをのせて上にもう一枚のスポンジを置き、ホイップでなめらかに仕上げます。気分は左官屋さん！



ウフフ、RCD工法…

④上部に網場(あば)に見立てた桃、ゲートに見立てたチョコレート、上屋に見立てたりんごなど具材を乗せたら完成です！



Q.どこが何をあらわしているかわかるかな？

⑤お好みで、ゲートからの放流を楽しみましょう♪

ダムに見えますか？



### 33 編集後記 5

浅瀬石川ダム・津軽ダムの竣工月ということで、本号では『ダムケーキ』を作ってみました。お菓子作りは20年弱ぶり(歳がバレそう)、なので出来映えはご愛敬…。

上の記事でペッカー君が出している問題、わかりましたか？表紙でご確認ください☆  
こたえ、上部の桃＝網場、ゼリー＝ダム湖の水、ホワイトチョコ＝ゲート、りんご＝浅瀬石川ダムの上屋、浅瀬石川ダムケーキのゼリー上の粒＝湖水循環装置の泡、津軽ダムケーキのチョコレート菓子＝通信局舎、中程の緑のお菓子＝コンジットゲート、でした。もっと仕掛けを考えておりましたが、技量不足でした。みなさんも、自分だけのダムケーキを作ってみてください♪ (対馬)

#### 編集・発行

国土交通省 東北地方整備局  
岩木川ダム統管理事務所  
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

〒036-1422  
青森県中津軽郡西目屋村大字居森平  
字寒沢138-2

TEL 0172-85-3035  
FAX 0172-85-3061



〈ホームページ〉



〈Twitter〉

岩木川ダム統管理事務所  
ホームページアドレス  
<http://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>  
公式Twitter @mlit\_iwakito